

# 第2コムハウス通信

2022年8月19日(金)

1018号

お盆休みも終わり、日常が戻ってきました。とはいえ、感染症の勢いは止まらず、まだまだ気の抜けない毎日です。今年の暦では8月7日から22日までが「立秋」、夏から秋へと移り変わる時期で、時候の挨拶も「残暑」に変わります。


この「立秋」という言葉を聞くと頭に浮かぶのが、若き松田聖子さんのヒット曲「風立ちぬ」です。透明感のある高原の風景に吹く風と、麦わら帽子、過ぎ行く夏を感じながらの甘美な寂寥感がイメージされます。この曲は堀辰雄の小説「風立ちぬ」がモチーフとなっていて、軽井沢のイメージが基調となっているそうです。

ジブリ作品でも「風立ちぬ」というタイトルのアニメーション映画があり、これも主人公と堀辰雄が重なるイメージの人物として描かれているようです。

実は私は、堀辰雄の「風立ちぬ」を読んだことがなく、宮崎駿監督の「風立ちぬ」もまだ観ていません。この機会にぜひ触れてみたいと思います。

えんてく

夏季休業明け、なかまも職員も元気に出勤されました。大雨の影響からか、おし暑いですが、体調に気を付けて、がんばっています。



おあいせり

11日(木)の開所日には、お盆フェアがありました!! きれいな盆花や桃、ふじなどの果物が並び好評でした。なかまのお土産の様子見にかけつけました。

いふきグループ

まだまだ暑い日が続きますね... 休み明けですが、仲間のみは頑張り続けています!! 休憩をとるながら、この夏を乗り切りたいです。

つくりや

なっぐるみもあげました。ペットボトルの持ち込みが、今まで以上に「たくさん」ありました。

ラベルはかし、12月1日と大忙しのスタート。なっぐるみのカ、発揮中!!